

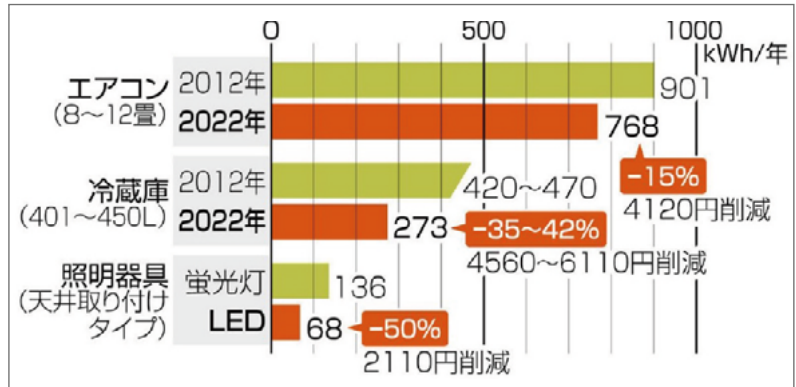
## カーボンニュートラル通信(4月号) 省エネ家電でエコでお得な新生活を

新年度がスタートし、新生活を送られている人もいることでしょう。生活に欠かせない家電製品ですが、省エネ性能の高いものを選ぶことで電気代がお得になり、省エネにもつながります。

家電の省エネ性能は年々大きく向上しています。2022年モデルを2012年と比較すると、年間電気代はエアコンで4,120円、冷蔵庫で4,560~6,110円、照明器具で2,110円の節約になります。

家電を選ぶ際の目安となるのが省エネラベルです。星の数で多段階評価をしているほか、消費電力量や年間の目安電気料金も記されています。

省エネ家電への買い替えはご家庭でできる身近なカーボンニュートラルの取組のひとつです。家電の買い替えを検討している人は参考にしてみてはいかがでしょうか。



主な家電の年間消費電力の比較  
(出典：一般財団法人家電製品協会)



《お問い合わせ先》 高山村カーボンニュートラル推進協議会 (事務局：地域振興課)  
☎0279-63-2111 (内線21)

## 4月の星空

### ○星図の説明

4月15日午後9時の高山村の星空。  
月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも同じ星空になります。(「月」を除く)

地球と月との距離は、常に一定ではありません。  
13日の満月は、年内で最も遠い位置で起こります。今年最も近い位置で起こる満月と比べると、その面積は約23%小さいです。夜空の月を見て大きさや明るさの違いに気づくのは難しいですが、普段より小さい月を天文台のイベントでご覧ください。



12日 月デジ  
13日 月を見よう  
25日 たかやま星空観望会 (天文台で実施)

★毎週水曜 『ほしぞら<sup>くじ</sup>21時』  
YouTube生配信  
※詳細は、ぐんま天文台HPをご覧ください。



# これからが本番ー

高山村地域おこし協力隊 城 智子

3月で協力隊としての任期を終え、卒業いたしました。  
さとのわの立ち上げに携わったことや、さまざまな地域活動への参加をとおしてたくさんのお出会いや学びがありました。すべて、個人ではきっとこの先もできない経験をさせてもらえた貴重な時間となりました。

これまで、村や村民の皆さまからのサポートをいただきながら活動してきましたが、自立したこれからは、高山暮らしの本番だと思っています。

移住前に描いていた理想の暮らしや仕事には、まだまだ届きませんが、協力隊をとおして得たものを自分の強みにして、スキルアップしていきたいです。

キッチンカーでは引き続き、村の美味しいものを県内外に運んでいきたいと思っておりますので、見かけたらぜひお立ち寄りいただくと嬉しいです。

ありがとうございました。  
これからもどうぞよろしくお願ひいたします。



▼3kakufoodstand  
Instagram



# 3年間お世話になりましたー

高山村地域おこし協力隊 黒岩 也晃

3年の任期を終え、3月31日をもちまして、地域おこし協力隊を卒業いたしました。この広報が協力隊最後の記事となります。

振り返ると、3年間はあっという間でした。私は、さとのわフードファクトリーで活動し、農産物加工や機械の使い方など、初めての経験が多く、失敗もりましたが、そのおかげでたくさんの発見と知識を得ることができました。

現在は、地域の食材を活用した新しい加工品の開発に挑戦し、農家さんと連携して食品ロス削減を目指しています。

協力隊退任後もフードファクトリーでの活動を続け、高山村の食の可能性を広げるために引き続き努力してまいります。

3年間、本当にありがとうございました。



## ● 移住希望地ランキング 群馬県が1位に

地方移住を支援するNPO法人ふるさと回帰支援センターで実施した「令和6年の移住希望地アンケート」で、群馬県は1位になりました。

首都圏へのアクセスの良さや自然環境の魅力で相談数が増加し、「伸び伸びと子育てをしたい層」や「セカンドライフを求めているアクティブシニア層」など、幅広い層から関心を得ている状況です。

このような流れにより、高山村の移住相談件数も増えております（前年度比20%増）。移住希望者の受入れにあたり、住まいの選択肢を増やす必要があるため、より一層空き家の有効活用に注力していく所存です。村民皆さまにおかれましては、引き続きご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



## ● 「高山村 空き家調査隊」 出動します

前年度は、過去実施した空き家調査結果をもとに、「空き家所有者様と移住希望者のマッチング」を進め、新たに2軒ご入居いただき、利活用につなげることができました。

我々“移住・定住コーディネーター”は、新たな空き家の利活用を進めるために、引き続き空き家を探していきます。今年度からは、赤い上着を着用して村内を調査する予定ですので、見かけた際は、お声がけいただけますと幸いです。



**i** 移住・定住のために利活用することを条件とし、空き家の利活用やお片付けのサポート、入居希望者の仲介などの対応をさせていただいております。「まだ使えるけれど、使っていない家がある」等ございましたら、お気軽にご相談ください。

《お問い合わせ先》 高山村役場 地域振興課 ☎0279-26-7944(直通)